

平成19年4月23日発行

会報

行政むろらん

発行者 高橋國夫

編集責任者

甲田啓一

委員 高橋政彦

No. 1 2 4 発行所 室蘭行政書士会



北海道行政書士会室蘭支部

高橋國夫行政書士事務所内

〒051 - 0022 室蘭市海岸町3丁目3番6号

Tel 0143-23-3207

Fax 0143-23-3263

— 1 —

理事会より

※ 支部総会日程のお知らせ

来たる5月11日（金曜日）に、ホテルサンルート室蘭において室蘭支部総会が開催されます。本年度は役員改選の年なので、皆様の御出席をお待ち致しております。

支部の動き

※ 新年研修恒例会 1月20日 洞爺 ホテル山水

研修会の出席者は14名でした。研修内容は黒崎先生による「個人債務の整理」で、具体的な例をとりあげてタイムリーな内容だったと思います。

新年懇親会は11名の参加で、高橋支部長の挨拶の後、和やかに「ホテル山水」の料理に、舌鼓を打ちながら懇親会が行なわれました。懇親会は予定時間を越えて、一旦江良先生の本締めで中締めの後、場所を宿泊室に替えて遅くまで続けました。



※ 業務研修会 3月3日 中小企業センター

「新会社法と新財務諸表作成の留意点」（講師 建設業情報管理センター 大久保氏）

研修会の資料が若干残っていますので希望者は中島民生会員まで連絡して下さい。

連載コーナー

※ 行政書士とパソコン（その4）

今回はアプリケーションソフトのインストールについてですが、前回簡単に説明しましたデバイスドライバ（以下ドライバ）について補足説明をさせていただきます。ドライバはパソコン内部の機器や周辺機器を認識させるためのプログラムです。ここでパソコンに新たに接続した機器、例えばプリンタなどについては新たなドライバをインストールしなければならない、というのは一般によく知られていることですが、パソコン内部の機器とは何でしょうか。

パソコンにはマザーという一応完結した動作が出来る情報処理ボードが入っています。これには画面を表示させるためのディスプレイアダプタや音声ボードが含まれている場合が多いのですが、これらの機器はパソコン内部に入っているながら一人前にドライバを要求し、これが合わないとまれに動作不良を起こします。

パソコンは最低でもキーボードとマウス、それにモニタを接続しなければならないので、これらのドライバについてはほぼ100%の確立でOSに含まれるドライバで動作させることができます。しかしモニタについては最低の解像度である640×480の画面が表示されるに過ぎません。これはどのようなモニタや内臓のディスプレイアダプタでも必ずカバーしている640×480で表示することを保障し、その後の設定などを可能にするために仕込まれたものです。

したがって、接続したモニタによっては横解像度が1024や1280に新たに設定し直す必要があるのですが、このとき運が悪いと希望の設定にするための新しいドライバが必要になってしまいます。

このように自分でOSをインストールする場合にはまずパソコンを一人前にするまでにやや手間をかける必要がありますが、ほとんどの場合は僅かな手直しだけで大丈夫です。

マウスとキーボードが正常に動きファイル操作などがスムーズに出来る状態になりましたらいよいよアプリケーションソフトのインストールです。私の場合はワードとプレミア（画像編集ソフト）をインストールしておりますが、いずれのソフトも同じような要領でインストールできます。つまりCDをCDドライブに入れると、インストーラーと呼ばれるインストールソフトが起動し、インストール規約に同意するか否かを聞いてきます。

ここで「同意する」を選択するとパスワードを聞いてきますのでソフトに同梱されている冊子に書かれているパスワードを入力します。間違いな

く入れたつもりでも「パスワードが違います」と表示される場合があります、大いに焦りますが大抵はO（オウ）と0（ゼロ）の違いだったりしますので、何度か試してみてください。

このように正規のパスワードを入力しますとインストールが開始されます。ここで重要なのはインストール終了後に再起動させると言うことです。再起動させなくても正常動作するアプリケーションもありますが、メモリーをリセットする意味でも再起動させましょう。

あとは目的に合わせてソフトを使えばよいのですが、私達の業務として、印刷された書式の上に必要事項を記入する、という場面がよくあると思います。

別売りのCDからワードなどに落として作業ができればそれに越したことはないのですが、書式が変わったとか、お客様が持ってきた書式にすぐに記入しなければならない場合はどうしても直接記入したりコピーしたものに記入する必要が生じます。

こんなときはスキャナでその書類を読み込み、印刷レイアウトソフトで必用箇所に文字を打ち込むということで見栄えのよい書類が作れます。印刷レイアウトソフトとしてはクオークエクスプレスやページメーカーなどがあります。この方法なら記入内容を変えた複数の書類を作る事も可能ですので提出先での対応も可能になります。

あとがき

会員のMさんおめでとうございます。努力が実って社会保険労務士の試験に合格いたしました。何事にも一生懸命で、コツコツと見えない努力をする彼の性格が現れた結果と思います。我々が仕事に向かう姿勢にはこの様な気持ちが必要ではないかと、とくに私自身反省をさせられます、これからもお互いに研鑽をつみ市民の方々に喜ばれる士業になりましょう

編集責任者
委 員

甲田 啓一 TEL. 0143-24-4588
高橋 正彦 TEL. 0142-23-3227